

令和5年12月8日

報道機関 各位

第2報

九州・沖縄で『異例な事態』・・・

いま、A型の献血がどんどん減少しています！

A型 1,000人分、O型 500人分の献血が必要です！

九州・沖縄地区において、10月中旬以降、異例なほどO型の供給数が急増し、一時は最大1,300人分の献血が不足するも、多くの方にご協力いただき、現時点で残り約500人分まで回復してきたところです。

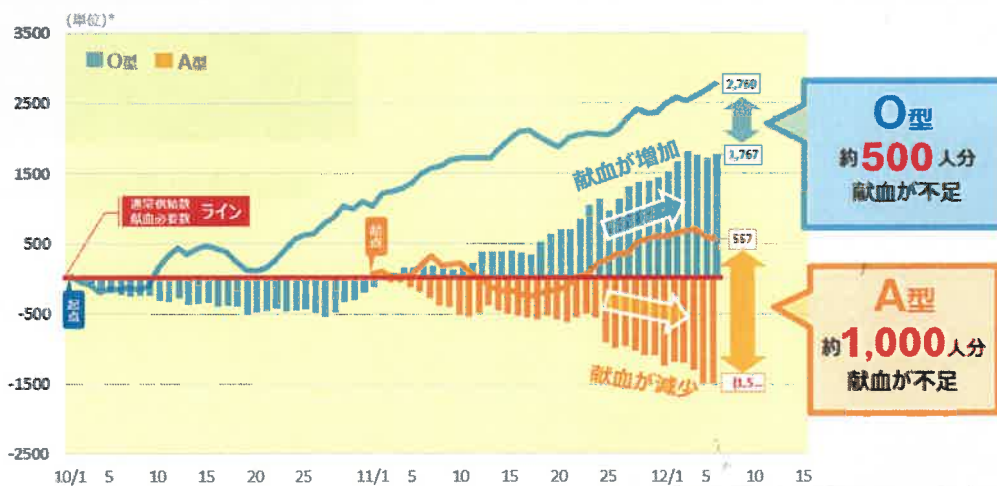
その一方で、今度は血液型別比率で通常40%を占めるはずのA型の献血が予測以上に少ない異例な事態が発生しています。

血液型の需給(献血と供給)バランスがこれほど大きく崩れたことは、近年では異例な事態です。

11月1日から12月6日まで、A型における献血と供給の差が既に約1,000人分となっており(下図参照)、輸血医療に支障を来さないためには、今後予定している献血数よりもさらに献血に協力していただく必要があります。

例年、冬場は風邪やインフルエンザの流行等により、献血者が減少する傾向にあります。加えて、これから年末の慌ただしい時期を迎え、血液の確保もさらに厳しい時期となりますが、九州・沖縄地区における輸血用血液製剤の安定供給を堅守するため、報道機関の皆様のご協力を賜り、再度、県民の皆さまへ広く献血のご協力を呼びかけていただきますようお願い申し上げます。

A、O型の赤血球製剤の供給数(折れ線)と全血献血数(棒)の過不足累計推移



*400mL献血1人および400mL赤血球製剤1本を2単位として計算

【O型】10月1日～12月6日

| | 予定数 | 実績 | 差異 | 供給と献血の差 |
|-----|--------|--------|-------|-----------------|
| 供給数 | 44,036 | 46,796 | 2,760 | 993単位 ≒500人分 |
| 献血数 | 45,247 | 47,014 | 1,767 | |

【A型】11月1日～12月6日

| | 予定数 | 実績 | 差異 | 供給と献血の差 |
|-----|--------|--------|--------|---------------------|
| 供給数 | 31,113 | 31,670 | 557 | 2,067単位 ≒1,000人分 |
| 献血数 | 32,988 | 31,478 | -1,510 | |

【問い合わせ先】

※お手数ですが、取材いただける場合は事前にご連絡いただきますようお願い申し上げます。

〒818-8588 福岡県筑紫野市上古賀 1-2-1

福岡県赤十字血液センター 事務部総務課 松田 (公用携帯：090-5481-5515)

TEL：092-921-1400 FAX：092-921-0799 E-mail：r-matsuda@qc.bbc.jrc.or.jp

献血会場のご案内

【福岡県内の献血ルーム】

- ・献血ルーム おっしょい博多（福岡市博多区 博多バスターミナル 8 階）
- ・献血ルーム キャナルシティ（福岡市博多区 キャナルシティビジネスセンタービル 1 階）
- ・献血ルーム 天神西通り（福岡市中央区 天神西通りスクエアビル地下 1 階）
- ・献血ルーム くろさきクローバー（北九州市八幡西区 イオンタウン黒崎 1 階）
- ・献血ルーム 魚町銀天街（北九州市小倉北区 小倉魚町銀天街内 白樺ビル）

【献血バス】

運行スケジュールについては、こちらでご確認をお願いします。

https://www.bs.jrc.or.jp/bc9/fukuoka/place/m1_03_index.html



(献血バスでのラッピング広報)



(献血会場での協力依頼掲示)

A 型

約1,000人分

必要です



約500人分



O 型

あなたの献血が誰かの命を救う
ぜひ、献血にご協力をお願いします

人間を救うのは、人間だ。

日本赤十字社
Japanese Red Cross Society